

水 道

1	沿	革	195					
2	事	業	概	要	196			
3	料	金	及	び	手	数	料	198
4	経	営	状	況	199			
5	職	員	数	及	び	給	与	199
6	施	設	200					

1 沿 革

水道の創設 明治22年、市制の施行により上水道設置の要望が高まり、明治43年、水源地調査費を予算に計上、調査の結果八景水谷を水源地とし、立田山を配水池とする旨の結論を得た。しかしその後水利関係にからむ地元民の猛反対等で候補地も再三変更を余儀なくされ交渉は困難を極めたが、大正13年3月漸く地元民との了解が成り、同年11月工費約228万円で竣工通水をみたのである。その後配水管の布設等施設拡充が続けられたが、第2次大戦により資材は不足し建設改良も思うに任せず、空襲による被害は施設の老朽と相まって事業運営に重大な支障を来し、加えて終戦後の復員や引揚者による人口増加は必然的に配水能力の不足を招き、時間給水制限等を行なわざるを得ない状態となった。

第1次拡張工事 これに対処するため水源地の確保を主とした拡張工事が行われたが、まず第1期工事として健軍に水源（健軍水源地）を求め工費約2,500千円で昭和25年8月に竣工し、一日の配水能力も37,000㎡と大幅な増加を示した。

昭和41年度における給水人口200,000人、一日最大配水量60,000㎡を目標とした第2期工事の主なものは次のとおりである。

一本木水源地開設 工費6,770千円 27年11月竣工

亀井水源地開設 " 5,609千円 30年3月 "

立田山配水池増設 " 27,720千円 31年11月 "

第2次拡張工事 これは昭和46年度における給水人口345,000人、一日最大配水量102,000㎡を目標とし、総工費760,000千円の5カ年継続事業として施行したものであり、主な工事としては、

徳王配水池開設 工費27,840千円 35年 3月 竣工

健軍水源地ポンプ室及び井戸増設 " 66,030 " 36年 3月 "

川尻水源地開設 " 39,020 " 36年 9月 "

立田山配水池増設 " 32,760 " } 38年 3月 "

城山水源地開設 " 26,700 " }

八景水谷水系井戸増設 " 40,630 " 39年 3月 "

城山第2水源地開設 " 7,780 " 40年11月 "

などであり、北部方面の高台地区、又急激に発展した東部地区への配水を円滑ならしめた。又未給水地域として懸案の川尻、高橋地区もそれぞれ給水を開始し、市周辺地区へまで行きわたるに至った。

2 事業概要

(1) 給水普及状況

区分 年度	行政区域内				給水区域内				現在給水	
	人口	戸数	普及率		人口	戸数	普及率		人口	戸数
			人口 %	戸数 %			人口 %	戸数 %		
41	415,668	112,301	78.9	71.4	385,803	105,660	85.0	75.9	327,812	80,226
42	426,630	117,337	79.3	73.5	405,467	112,265	83.4	76.8	338,312	86,213
43	432,716	124,181	80.3	74.7	414,611	119,816	83.8	77.4	347,605	92,702
44	434,596	130,544	82.2	74.6	417,805	126,585	85.5	76.9	357,000	97,319
45	443,557	130,393	83.3	79.5	424,394	125,902	87.1	82.3	369,487	103,593

(2) 配水量

区分 年度	総配水量	一日最大 配水量	一日最小 配水量	一日平均 配水量	1人1日最 大配水量	1人1日平 均配水量	最大月の1日 平均配水量
41	31,318,148 m^3	8/5 114,638 m^3	1/1 62,737 m^3	85,803 m^3	350 ℓ	263 ℓ	107,359 m^3
42	35,150,229 m^3	9/7 131,816 m^3	1/1 71,211 m^3	96,039 m^3	390 ℓ	288 ℓ	117,937 m^3
43	36,964,685 m^3	7/22 135,216 m^3	1/1 70,920 m^3	101,273 m^3	389 ℓ	295 ℓ	125,107 m^3
44	40,614,583 m^3	8/28 149,711 m^3	1/1 80,553 m^3	111,273 m^3	419 ℓ	312 ℓ	136,376 m^3
45	44,505,360 m^3	8/3 158,607 m^3	1/1 89,391 m^3	121,932 m^3	440 ℓ	330 ℓ	145,762 m^3

(3) 有収水量と無効水量

区分 年度	総有収水量	1日平均 有収水量	有収率	無収水量	無収率	総有効水量	1日平均 有効水量	有効率	無効水量	無効率
41	22,443,679 m^3	61,490 m^3	71.7 %	11,332 m^3	0.04 %	22,455,011 m^3	61,521 m^3	71.7 %	8,863,137 m^3	28.3 %
42	25,657,311 m^3	70,102 m^3	73.0 %	26,890 m^3	0.07 %	25,684,201 m^3	70,175 m^3	73.1 %	9,466,028 m^3	26.9 %
43	27,842,648 m^3	76,281 m^3	75.3 %	38,766 m^3	0.1 %	27,881,414 m^3	76,387 m^3	75.4 %	9,083,271 m^3	24.6 %
44	30,740,216 m^3	84,220 m^3	75.7 %	46,589 m^3	0.11 %	30,786,805 m^3	84,347 m^3	75.8 %	9,827,778 m^3	24.2 %
45	33,438,791 m^3	91,613 m^3	75.1 %	96,962 m^3	0.22 %	33,535,753 m^3	91,879 m^3	75.3 %	10,969,607 m^3	24.7 %

(4) 水道管延長

区分 年度	導水管 延長	送水管 延長	配水管 延長
41	942 m	10,817 m	619,902 m
42	1,943 m	10,844 m	664,630 m
43	2,665 m	13,837 m	708,553 m
44	2,665 m	13,837 m	755,350 m
45	4,316 m	14,655 m	805,116 m

(5) 用途別給水量及び収入状況（昭和45年度）

区分 事項	給水量	比率	収入	比率
家事営業用	28,062,099 m^3	83.92 %	904,707,391 円	83.84 %
湯屋用	245,580 m^3	0.74 %	39,290,300 円	0.36 %
官公署	2,228,608 m^3	6.66 %	714,152,720 円	6.62 %
学校	827,848 m^3	2.48 %	26,581,488 円	2.46 %
市関係	1,141,883 m^3	3.41 %	36,562,699 円	3.39 %
一時用	313,472 m^3	0.94 %	17,293,485 円	1.60 %
プール	427,139 m^3	1.28 %	13,647,424 円	1.27 %
共用栓	192,162 m^3	0.57 %	4,902,508 円	0.46 %
計	33,438,791 m^3	100 %	1,079,039,297 円	100 %
量水器使用料			159,810 円	
合計			1,079,199,107 円	

(6) 第3次拡張計画

本市は昭和39年にマスタープランを策定し産業基盤の整備、生活環境基盤の整備及び産業の振興を柱に人口60万都市の未来像に向って、その都市づくりがなされている。

中でも生活環境の基盤となる水道事業では、第3次拡張工事が計画され、昭和55年を目標年次として実施中である。

この結果、本計画開始時における配水能力129,700 m^3 より81,440 m^3 上回る211,140 m^3 の配水が可能となる。

認可年月日 昭和41年2月15日

期 間 昭和41年4月1日～昭和51年3月31日

目標年次 昭和55年

基本計画

計画給水人口 425,700人 1日最大配水量 211,140 m^3
1人1日最大配水量 496 ℓ 1人1日平均配水量 396.5 ℓ

事業内容

(昭46.4.1現在)

区分 給水区	工 種	工 費 (市 費) (起 債)	工 事 内 容	進捗率
北 東 部	取水施設費	208,719	水源地用地21,362 m^2 を買収し、水源地5カ所を設け21,300 m^3 /日を取水する。又送水ポンプ場を築造し、岩倉山に配水池3,550 m^3 2池を設け、配水管 ϕ 600～ ϕ 75を35,172m布設する。 これに伴う用地買収71,651 m^2	%
	送水施設費	165,673		
	配水施設費	405,432		
	計	779,824		
東 部	取水施設費	430,137	水源地8カ所を設け62,000 m^3 /日を取水し、配水ポンプ場1,165 m^2 1棟を築造するが、健軍に操作室を設け遠隔制御でポンプ運転を行なう。配水管 ϕ 800～ ϕ 75を90,626m布設する。これに伴う用地買収17,856 m^2	48
	配水施設費	1,165,139		
	計	1,595,276		
中 部	取水施設費	27,605	立田山配水池より配水本管 ϕ 400を1,550m布設し、都心部の増補を行なうと共に ϕ 150を1,150m布設する。	70
	計	27,605		
南 部	取水施設費	27,957	水源地1カ所を増設し、6,080 m^3 /日を取水し、配水池880 m^3 1池、配水ポンプ室を増築する。配水管 ϕ 200～ ϕ 75を19,038m布設する。 これに伴う用地買収1,375 m^2	54
	配水施設費	135,374		
	計	163,331		
北 西 部	取水施設費	83,154	水源地2カ所を設け6,000 m^3 /日を取水するが、ポンプは遠隔制御場より運転する。 徳王配水池に4,350 m^3 の配水池を増設し配水管 ϕ 350～ ϕ 75を23,192m布設する。 これに伴う用地買収2,615 m^2	49
	送水施設費	107,925		
	配水施設費	155,612		
	計	346,691		
西 部	取水施設費	52,030	水源地1カ所を増設し2,060 m^3 /日を取水し、送水ポンプ室1棟を築造する。配水池1,870 m^3 1池を増設し、配水管 ϕ 300～ ϕ 75を17,911m布設する。 これに伴う用地買収1,654 m^2	44
	送水施設費	9,854		
	配水施設費	150,131		
	計	212,015		
その他	一般付帯工事費	1,680		
	事務費	177,335		
総事業費		3,303,757		
		内起債額(2,950,000)		

(7) 簡易水道

(昭46.4.1現在)

区分 地区別	通水開始年月日	水源の種類	配 水 設 備		給 水 方 法	給水戸数	給水人口
			配 水 池	配水幹線			
谷尾崎	昭31.3.22	谷間湧水	容量30 ^m 1池 ろ過池1池	口径75mm	自然流下式	34	135
平	昭31.8.18	"	容量30 ^m 1池 ろ過池1池	"	"	41	234
緑ヶ丘	昭40.1.2.	深井戸	能力45 ^m /日	口径50mm	加圧ポンプ送水	18	70

3. 料金及び手数料

(1) 水道使用料

(昭和38年10月5日改訂)
(昭和38年11月1日実施)

種 別	基 本 料 金		超 過 料 金
	水 量	料 金	
一 般 用	8立方メートルまで	240 ^円	1立方メートルにつき32 ^円
浴 場 営 業 用	150 "	2,000	" 15
一 時 用	1 "	55	
連 合 専 用 せん	8 "	240	" 32
共 用 せん	6 "	120	" 22
簡易水道	谷尾崎地区	総 月 額	7,200
	平 "	"	11,696
	緑ヶ丘 "	一 般 用 料 金 を 適 用	

(2) 手数料

ア、設計手数料 1件につき 100円

イ、竣工検査手数料 1件につき 300円の範囲内で管理者が定める。

ウ、材料検査手数料

- 鉛管類 1筋延長20メートルまで 20円
5メートルを増すごとに6円を加算する。
- 各種給水管 1本につき 20円
- 铸铁管、石棉セメント管
その他75ミリメートル以上の管 1本につき 100円
- 異型管制水弁、消火せん 1個につき 100円
- 水せん類及び附属品 1個につき 10円
- 水せん柱類 1個につき 10円
- 各種給水管付属品類 1個につき 8円

エ、開せん手数料 給水開始のとき 1件につき 50円

(3) 料金収納状況

(昭46.3.31現在)

区 分	人 員	交 付 額		収 納 額		収 納 率		1人1ヵ月当り交付額	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件数	金額	件数	金 額
委託集金	57	1,100,187	786,550,845	1,081,456	767,945,085	98.3%	97.6%	1,608	1,149,928
整理集金	4	2,616	4,471,706	2,546	4,391,187	97.3%	98.2%	65	111,792
計	61	1,102,803	791,022,551	1,084,002	772,336,272	98.3%	97.6%	-	-

(注) ○修繕料を含む

○昭和42年4月1日委託業務開始

委 託 先 熊本市練兵町10の1 株式会社肥後集金センター

委 託 件 数 93,817件 委 託 率 100%

委託手数料 徴収1件につき28円 (昭46.7.1現在)

4. 経営状況

(1) 収益的収支の推移

(単位 円)

事項 \ 年度	41	42	43	44	45
総 収 益	759,895,226	865,595,421	944,881,942	1,038,546,474	1,146,288,734
料 金 収 入	724,612,991	818,991,776	895,319,934	987,860,903	1,079,199,107
そ の 他 収 入	35,282,235	46,603,645	49,562,008	50,685,571	67,089,627
総 費 用	583,945,352	695,924,155	795,142,128	903,656,124	1,092,972,492
職 員 給 与 費	305,217,864	366,140,820	413,391,031	467,938,248	555,093,618
電 力 費	58,689,546	65,757,567	73,289,563	82,614,903	94,726,605
物 件 費	28,535,049	30,716,348	28,656,318	28,373,116	33,403,829
減 価 償 却 費	76,195,104	87,076,225	98,431,906	111,718,096	123,098,109
支 払 利 息	54,480,551	54,300,160	60,877,913	76,682,396	102,183,202
そ の 他	60,827,238	91,933,035	120,495,397	136,329,365	184,467,129
単 年 度 損 益	175,949,874	169,671,266	149,739,814	134,890,350	53,316,242

(2) 供給単価及び給水原価

(単位円/㎡)

事項 \ 年度	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45
供 給 単 価	21.71	22.12	24.86	32.12	32.12	32.29	31.92	32.16	32.14	32.27
給 水 原 価	21.35	23.74	24.18	24.72	26.51	25.30	26.45	27.97	28.82	31.58
損 益	0.36	△1.62	0.68	7.40	5.61	6.99	5.47	4.19	3.32	0.69

5. 職員数及び給与

(1) 職種別職員数

(昭和46.4.1現在)

性別 \ 職種別	特 別 職	事 務 職	技 術 職	検 針 集 金	そ の 他	計
男	1	88	48	44	150	331
女		21	1		3	25
計	1	109	49	44	153	356

(2) 職種別1人月平均給与額等

(昭和45年度平均)

事項 \ 職種別	特 別 職	事 務 職	技 術 職	検 針 集 金	そ の 他	計
基 本 給(円)	165,000	86,174	88,217	58,092	78,102	79,294
特殊勤務手当(円)		6,581	6,935	7,633	6,549	6,755
超過勤務手当(円)		2,688	8,755	3,149	10,585	6,977
その他の手当(円)		2,391	1,908	1,858	1,813	2,005
合 計(円)	165,000	97,834	105,815	70,732	97,049	95,031
年 令(才)	63	43	43	33	42	41
勤 続 年 数(年)	4	17	17	9	14	15

6. 施 設

(1) 水道施設

(昭46.4.1現在)

名 称	竣工年次	取水最大能力	施 設 内 容	設 置 場 所
八景水谷水源地 第1井	大14.3	$\frac{m^3}{日}$ 15,000	浅井戸1カ所 深井戸1カ所 ポンプ3台	清水町八景水谷950
〃 第2井	大14.3	12,000	〃 1〃 〃 3〃	〃 882
亀井水源地	30.3	9,000	〃 1〃 深井戸2カ所 〃 3〃	清水町亀井63
一本木水源地	27.1.1	16,000	〃 1〃 〃 1〃 〃 3〃	飽託郡北部町飛田315
健軍水源地	23.3	70,000	〃 1.2〃 〃 4〃	水源町1
川尻第1水源地	36.3	2,200	〃 1〃 〃 4〃	南高江町2743
〃 第2〃	43.3	3,000	〃 1〃 〃 1〃	元三町103の2
城山第1水源地	36.1.2	2,500	〃 1〃 〃 1〃	城山大塘町26
〃 第2〃	40.1.1	3,000	〃 1〃 〃 1〃	城山上代町2365-2
緑ヶ丘配水施設	40.1.2	45	〃 1〃 〃 1〃	竜田町1500の5
麻生田水源地	44.1	8,300	〃 2〃 〃 3〃	清水町新地2102-2
配 水 池	城山配水池	38.3	630 m^3 鉄筋コンクリート造り 1池	城山上代町1113の1
	立田山配水池	38.3	22,500 〃 4〃	黒髪町下立田774
	徳王配水池	35.3	3,000 〃 1〃	飽託郡北部町徳王498
ポ ン プ 所	立田山ポンプ所	40.3	$\frac{m^3}{H}$ 1,500 ポンプ 2台	黒髪町立田邸611の7
	花岡山ポンプ所	35.8	45 〃 3〃	横手町北岡自然公園
	本妙寺ポンプ所	大14.3	28.2 〃 2〃	花園町本妙寺境内
	島崎ポンプ所	38.6	15 〃 3〃	島崎町1199
	大窪ポンプ所	36.1.0	9.6 〃 2〃	清水町大窪105の2
	長迫ポンプ所	39.9	5.4 〃 2〃	池田町379の1
	岩倉山ポンプ所	40.3	11 〃 2〃	清水町兎谷367
	高平ポンプ所	40.8	2.3 〃 1〃	清水町高平113
	万日ポンプ所	41.9	8.4 〃 1〃	春日町万日
	城内ポンプ所	41.1	12 〃 1〃	熊本城内
	上松尾ポンプ所	43.6	12.6 〃 1〃	松尾町上松尾

(2) 局 舎

所 在 地 熊本市水前寺6丁目2番45号

敷 地 面 積 9,344 m^2

建 物 面 積 延 3,480 m^2

着 工 昭和37年12月28日

竣 工 昭和38年12月20日

構 造 鉄筋コンクリート、地下1階、地上3階、塔屋1階

施 行 龍建設株式会社

総 工 費 190,621,335円